

2023 夏休み特別企画を実施しました

愛知・名古屋 戦争に関する資料館（以下「資料館」という。）では、戦争体験を次世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、夏休み特別企画を行っています。

今年は、8月5日から8月21日にかけて、小中高生を対象に「戦争体験談を聞く会」（全8回）、一般の方向けに「原爆被災体験を聞く会」（1回）と「専門家による特別講座」（全3回）を実施し、たくさんの方々にご参加いただきました。心より御礼申し上げます。

資料館では、今後も、戦争について学んでいただける企画を用意してまいりますので、展示見学と合わせて、ぜひお越しください。

戦争体験談を聞く会

「戦争体験談を聞く会」では、戦争体験者やその体験談を引き継ぐ語り手から直接体験談を聞き、その後、資料館で戦争に関する実物資料を見ることで、参加者に戦争について考えていただきました。

初めてイベントに参加しました。大変貴重なお話を生で聞くことができ、自分の大切な経験になりました。映画や物語のようにしかとらえられなかった戦争の話が、身近な本当に1人の人に起こったことなのだ、ということ、身をもって知ることができました。ありがとうございました。

自分が思っているよりもずっと戦争が恐ろしいものであると思った。勉強は、せっかくできる環境があるのだからしっかりしたいと思った。

とても興味深く、有益な話を聞けたと思う。戦争の時代の学生生活を知ることが出来ました。





疎開に行った本人の話を初めて聞いて遠い別の国の話ではなく、身近なことに感じ、今ある平和を守る為に自分が何ができるのか、考えるきっかけになると思っています。

貴重な実体験を聞くことができました。ありがとうございます。

原爆被災体験を聞く会

「原爆被災体験を聞く会」では、8月6日の広島原爆の日に合わせて、被災者の方に体験談を語っていただきました。



貴重なお話が聞けてよかったです。戦後70年が経ち、お話をしていただける方も少ないと思います。その中で参加ができ、子供にとってもいい経験になりました。

原爆被災者の生の声を聞きたいとずっと思っていました。今回お話を聞くことができ、大変感謝しております。

被災体験者から直接、お話を聞けたという貴重な体験ができて良かったです。本などで戦争について勉強をしますが、実際に被災者の声を聞くと、心に響くものがありました。ありがとうございました。



専門家による特別講座

「専門家による特別講座」では、資料館の運営・展示に日ごろから御助言いただいている3名の専門家の先生方に、「名古屋空襲の「学び」を深める～知っておきたい名古屋空襲の実像～」、「愛知県における本土決戦の様相」、「戦争と企業～紡績工場の航空機生産への転用～」のテーマで、この地域の戦争について講演していただきました。

学校の授業よりはるかに興味深く、考えさせられました。知らないことを多く知れたので来てよかったです。他の人にも今日知ったことを活かそうと思う。

県内にも陣地遺構が色々あったことを知り、良かったですと思いました。

名古屋空襲について初めて学ぶことが多く、この街に起こったことに興味が湧きました。

学校の授業では、聞くことができないような専門的な話が聞けてとても面白かった。

大変参考になりました。特に紡績工場の地震による崩壊の原因が分かりました。毎年継続して、イベント、戦跡探訪、講座等を企画して欲しい。

お話を興味深く聞かせていただきました。戦争についてより深く知ることができました。

